

第25回オープントーナメント全関東空手道選手権大会

● 試合時間の規定 各階級の試合時間を以下に規定する

階級	本戦	延長	体重判定	最終延長
幼児	1分	1分	なし	なし
小学生各階級	1分	1分	なし	なし
中学生各階級	1分30秒	1分30秒	なし	なし
高校生各階級	1分30秒	1分30秒	なし	なし
女子フルコンタクト各階級	1分30秒	1分30秒	なし	なし
シニア(65歳未満までの各階級)	1分30秒	1分30秒	なし	なし
シニア(65歳以上)	1分	1分	なし	なし
一般男子各階級	2分	2分	なし	2分

● 防具の規定

各階級の着用防具を以下に規定する。※○印は「着用義務が有り」の意、×は「着用を禁ずる」の意

クラス/部位	頭部 インナー シールド	脛と 足甲	膝	拳	下腹部	胸部	マウスピース 帯止め	心臓しんとう 胸パッド	赤マーク	赤帯
幼年、小学1、2年生男子	○	○	任意	○	○	×	任意	任意	○	○
幼年、小学1、2年生女子	○	○	任意	○	任意	任意	任意	任意	○	○
小学男子(3～6年生)	○	○	○	○	○	×	任意	任意	○	○
小学女子(3～6年生)	○	○	○	○	任意	任意	任意	任意	○	○
中学生男子	○	○	○	○	○	×	任意	任意	○	○
高校生男子	○	○	○	○	○	×	任意	任意	○	○
中学生・高校生・シニア女子	○	○	○	○	○	○	任意	任意	○	○
女子フルコンタクト	×	○	×	×	○	○	任意	任意	×	○
シニア男子	○	○	○	○	○	×	任意	任意	○	○
一般男子	×	×	×	×	○	×	任意	×	×	○

- ① 上記と合わせて新極真会総本部公式HP掲載のカラテドリームフェスティバル防具ガイドラインに則って行いますのでご確認ください。
- ② 防具は新極真会指定商品の白色のみ着用可です。指定商品は「防具ガイドライン」をご確認ください。
- ③ ヘッドガードにはインナーシールドの装着が義務付けられます。全面・ハーフ可です。指定商品は「防具ガイドライン」をご確認ください。
- ④ 防具(赤帯・赤マーク、インナーシールドを含む)を正しく着用してください。正しく着用されていない場合(道着またはTシャツの内側に着用していない、インナーシールドを着用していない、赤帯、赤マークの4点セットに不備がある等)は失格となります。また、防具(インナーシールド含む)の加工、劣化(打撃・保護部分である手足の甲、膝、等をカバーしていない、パッドが薄い等)を審判に判断された場合は失格となります。
- ⑤ 試合中に手足、胸部、急所(金的・アンダーガード)の防具が身体から完全に外れた場合は、主審判断によって当該選手に**注意1**が与えられます。なお、繰り返した場合には注意が加算されます(ヘッドガードは対象外)。
- ⑥ 防具の不備等による試合への遅刻は、いかなる理由があっても失格となります(運営スタッフの指摘による買い替え等も含む)。なお、この失格に伴う苦情一切受け付けません。
- ⑦ ヘッドガード及び赤帯・赤マークの貸し出しは行いません。ヘッドガードも含め着用義務がある防具を必ず各自でご用意ください。
- ⑧ 任意防具を着用する場合も同様に各自でご用意ください。心臓しんとうパッド、マウスピース、帯どめの装用は任意です。
- ⑨ テーピングの使用は医師の診断書がある場合のみ認められます。テーピングの検印は大会当日のドクター席にて行います。
- ⑩ ヘッドガードの金網面の経年劣化により、コーティング部分が剥がれ落ちるケースが見られます。この状態で使用しますと剥がれたコーティングが目や口に入る等、思わぬ怪我をする場合がありますので必ず事前に自身のヘッドガードを確認し、該当する場合は速やかに使用を中止して新しい商品を購入してください。

セーフティ・ルール(幼年、小学生、中学生、高校生、シニア)

一本勝ち

- ① 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等有効技を瞬間的に決め、相手選手がダウンした場合、または膝を着いた場合(3秒以内に立ち上がっても一本)。
- ② 足払い、下段廻し蹴りの合わせ技が見事に決まり、相手の体が宙に浮いて倒れた瞬間にタイミング良く下段突きを決めた場合。
- ③ 相手選手が3秒以上戦意を喪失した時。
- ④ 「技有り」を2本取った時。

技有り

- ① 反則箇所を除く部分へ、突き・蹴り・肘打ち等有効技を瞬間的に決め、そのダメージにより相手選手が大きく崩れた場合。または一時的に動きが止まった場合。
- ② 蹴り技がノーガードの状態にクリーンヒットした場合(但し、押しつけただけ、触っただけ、かすっただけの蹴りは無効)。
- ③ 足払い、下段廻し蹴りの合わせ技、及び前蹴り・廻し蹴り等の蹴り技が見事に決まり、相手の体が宙に浮いて倒れた場合。
- ④ 廻し廻り蹴り等の捨て身技を外してタイミング良く下段突きを決めた場合。
- ⑤ 相手選手が戦意を喪失した時(3秒未満)。